

「小国地域総合センター（仮称）」愛称募集の手順について（案）

（目的は）

- ・地域住民へ小国地域総合センター（仮称）整備事業を周知し関心をもってもらう機会とする。
- ・正式名称とは別に愛称があることで、多くの地域住民から親しみを持って利用していただくことを推進する。

1 アイデア（愛称候補）だし

まずは、アイデアだしを地域住民や関係者等へ募集する。（＊各 1～2 案。その意味も明記の上）

（関係者など）

小国地域総合センター（仮称）整備検討委員会（9 名）

小国地域委員会（14 名）

小国支所職員 など

2 愛称審査委員を選出

整備検討委員から「愛称審査委員」を兼ねてもらうことを依頼する。

3 愛称審査委員会で候補選定

愛称審査委員会において、集められた愛称候補（＊仮に約 30 案）の中から 3 案程度を選出する。

4 地域住民の投票の実施

「支所からのお知らせ」又は「愛称募集のチラシ」を作成し、選出された案（3 候補）で地域住民からの投票を依頼する。

チラシの場合は、その紙に簡易な募集投票用紙を作成し全戸配布で募集する。

（応募箱は、期間を定めて小国支所や小国公民館などに設置）

5 H23 年度中に整備検討委員会において、最終決定を行う。

「 . . . 」に決定。（総得票数 _____ 票のうち、 _____ 票獲得）

6 「支所からのお知らせ」に、愛称決定を掲載し周知する。

7 オープン記念式典（予定）において、愛称の決定者を表彰する。